

現代社会学部 現代社会学科（取得可能免許種：中学校／社会 高等学校／公民）

現代社会が抱える不定形な諸問題に対し、自ら調査を行い正確な事実を把握するとともに、社会学の理論的枠組を用いて分析し、実現可能な解決策を提案する。さらに、解決策の提案にとどまらず、社会学的想像力を用いた共生的解決に主体的・実践的に取り組んでいける力を修得する。その目的を達成するために、講義、演習などの授業形態にかかわらず、「主体的・対話的で深い学び」の視点から、グループワーク、ディスカッション、リフレクションなどのアクティブ・ラーニング手法を積極的に取り入れた授業を展開する。

こうした教育方針をベースに、本学科では大学の教員養成に対する理念に基づき、主として以下の点に重点をおきながら、高度な資質をもつ教員の養成を目指す。

（ア）社会学および関連諸分野に関する幅広い知識・技術を身につけた総合力のある教員を育成する。

（イ）自我と相互行為、家族と親密性、ジェンダーとセクシャリティ、労働や消費、人間活動と自然環境、医療・福祉・教育、逸脱行動・社会病理、都市や農村など地域社会、グローバリゼーションとエスニシティ、文化・表象、メディア・情報・コミュニケーション、社会運動・国家・政治という社会学が包摂する多様な領域のうち、特定分野における高い専門知識と思考力を身につけ、社会学的想像力と実践力をもって現代社会の諸問題の解決に貢献し、豊かな創造力と強い指導力を有した教員を育成する。

（ウ）人権を尊重し、教育者としてふさわしい人間力のある人材を育成する。